

これまでも、これからも、地域とともに、

JAみくまのは総合事業を展開します。

JAみくまのは、現在、「JAが変わる。農業と地域を変える。」をスローガンに、「農業所得の向上」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする自己改革に取り組んでいます。

JAは「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」であり、農産物の販売や生産資材の供給のほか信用事業、共済事業などの様々な事業を総合的に結び付け、地域農業の振興や地域の活性化に取り組んでいます。

また、信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、営農指導員の配置や多額の農業関連施設への投資などが実現できています。

JAみくまのはこれからも、総合事業を通じて、地域の農業とくらしを守る活動に取り組んでまいります。

当JAにおける自己改革の取り組み

【管内農家の所得増大・農業生産拡大に関すること】

平成30年度に取り組んだこと	令和元年度に取り組むこと
<ul style="list-style-type: none">・ 恵広場における生産者農産物朝市の定期開催・ 管内各地において圃場での基本技術指導研修会を開催・ 地元産米の多様な販路拡大（純米酒用）のため地元産コシヒカリを納品・ 肥料・農薬の購入について大口奨励措置を実施・ くろしお莓キャラクター（まりりん）を使ったPR活動・ 乾燥ニンニクの多様な販路の開拓	<ul style="list-style-type: none">・ 農機レンタル事業による生産コストの低減・ 土壌分析による適正肥料の施肥指導・ 管内各地において圃場での基本技術指導研修会を開催・ 恵広場における生産者農産物朝市の定期開催と拡充・ 乾燥ニンニクの品質向上のため火力乾燥機を導入・ 労働力不足解消のため農福が連携したマッチングの取り組み

【地域農業の振興と担い手育成に関すること】

平成30年度に取り組んだこと	令和元年度に取り組むこと
<ul style="list-style-type: none"> ・みくまの産サカキ振興のため新品種登録の取組み ・農業経営（下里圃場）において野菜苗育成の取組み ・JAトレーニングファームにおいて新規就農者受入 ・鳥獣害対策として、鳥獣害対策支援事業による助成実施 ・新規就農者や農家に各種支援事業を活用した助成を実施 ・優良農地確保のため農地中間管理機構より業務受託実施 ・農業体験塾卒業者へのステップアップフォロー研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・イチゴ新規就農者を対象とした受入体制のPR強化 ・ニンニクを対象とした生産技術向上のための定期研修会開催 ・音無茶の茶園管理を目的に行政と連携した樹勢回復・防除・施肥の栽培指導を実施 ・農業経営（下里圃場）において野菜苗育成の取組み ・鳥獣害対策として、鳥獣害対策支援事業による助成実施 ・優良農地確保のため農地中間管理機構より業務受託実施 ・農業体験塾卒業者へのステップアップフォロー研修

【総合事業の展開による地域の活性化と地域貢献に関すること】

平成30年度に取り組んだこと	令和元年度に取り組むこと
<ul style="list-style-type: none"> ・買物不便者対策・地域見守りを目的に移動スーパー「とくし丸」を1台増車 ・恵広場における恵弁当への取組み強化 ・管内小学校において水稻・サツマイモ植付け・収穫体験（出前授業）を実施 ・福祉関係者と連携しニンニク圃場において収穫体験を実施 ・准組合員を対象に利用者懇談会を開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・買物不便者対策・地域見守りを目的に移動スーパー「とくし丸」の充実 ・農業資材移動購買車の試験導入 ・恵広場を拠点とした組合員や地域の皆様を対象としたイベントの開催 ・管内小学校において水稻・サツマイモ植付け・収穫体験（出前授業）を実施 ・農福連携セミナーの定期開催 ・准組合員を対象に利用者懇談会を開催